

令和 8 年 度

山口大学大学院人間社会科学研究科(修士課程) 人文科学専攻

入 学 者 選 抜 学 力 検 査 問 題

試験区分	一般入試
教科・科目名	専門科目 (現代社会)

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、問題冊子、解答用紙及び下書用紙の中を見てはいけません。
- 2 出題科目、ページ範囲、解答用紙及び下書用紙の枚数は、下表のとおりです。

出題科目	ページ範囲	解答用紙枚数	下書用紙枚数
現代社会	1	2	2

- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁、解答用紙及び下書用紙の汚れ等に気がついた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 4 試験開始後、すべての解答用紙に受験番号及び氏名を記入してください。
- 5 解答はすべて解答用紙の指定された解答欄に記入してください。
- 6 問題冊子の余白は適宜使用してください。
- 7 各問題の配点は200点満点としたときのものです。
- 8 試験終了後、問題冊子及び下書用紙は持ち帰ってください。

問題

次の問1から問4のうち2つの問いを選び、所定の解答用紙に解答を記入しなさい。1つの問いにつき、1枚の解答用紙を使用するとともに、選択した問いの番号を、それぞれの解答用紙の所定の箇所に記入しなさい。

(配点：100点×2)

問1 R.マートンの機能分析において重視された「潜在的機能」について、「顕在的機能」との違いも踏まえながら、具体的事象を用いて説明しなさい。

問2 C.W.ミルズのいう「社会学的想像力」について、そこでの想像力とはいかなるものか、具体的な社会問題を事例として説明しなさい。

問3 民俗慣行としての相続について説明しなさい。その際、誰が相続するのかという観点から相続を分類し、それぞれの特徴を述べた上で、家の継承をめぐって生じる問題についても解説しなさい。

問4 文化人類学的研究において民族誌は、成果物でもあり方法論でもあるとされる。ここでいう方法論としての民族誌の意義を、研究史や自分の考え方を踏まえて論じなさい。